

令和3年度 第1回赤磐市教育委員会臨時会議事録

- 1 開会日時 令和3年6月25日(金) 午後5時00分
- 2 閉会時間 午後5時18分
- 3 会議場所 赤磐市立中央公民館 2階 教育長室
- 4 出席委員 教 育 長 土井原 康 文
教育長職務代理者 大 崎 陽 二
委 員 山 本 賢 昌
委 員 平 松 由 香
委 員 遠 藤 益 恵
- 5 説明者 教 育 次 長 有 馬 唯 常
教育総務課長 金 島 正 樹
スポーツ振興課長 西 崎 雅 彦
- 6 書 記 教 育 総 務 課 幹 岸 本 泰 典
主

議 事

公 開 令和3年度赤磐市一般会計補正予算（第4号）について

※非公開の議事については、議事録は公開されません。

○土井原教育長 委員の皆様には恐れ入ります。臨時会ということで、急にご参加いただきましてありがとうございます。

それでは、令和3年度につきましては、臨時会が今日初めてでございます、第1回目ということでさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

ご出席の皆さんいただいておりますので、定足数に達しております。会議は成立しますので、これより開会とさせていただきます。

今日の議事録の署名委員は、大崎委員、よろしくお願いいたします。議事録作成の職員は、教育総務課岸本主幹を指名しておりますのでよろしくお願いいたします。

早速ですが、議事に移ります。

本日の会議に付議された案件は、(1)議案の審議、(2)その他についてでございます。

それでは、(1)議案の審議に移ります。

議案第14号令和3年度赤磐市一般会計補正予算(第4号)について、事務局から説明を求めます。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 はい、西崎課長。

○西崎課長 スポーツ振興課西崎です。

それでは、お手元の資料1ページをお開きください。

議案第14号令和3年度赤磐市一般会計補正予算(第4号)について。

議会に令和3年度赤磐市一般会計補正予算(第4号)を上程したいので、赤磐市教育委員会の議決を求める。

令和3年6月25日提出。赤磐市教育委員会教育長土井原康文。

資料は2ページをお願いいたします。

東京2020オリンピック事前キャンプの受入れに伴う新型コロナウイルス感染症対策に対する経費をお願いするものでございます。

具体的には、入国からオリンピック選手村入村までチームの移動等に同行し、行動管理のためのアテンドの旅費、新型コロナウイルス感染症検査経費、それから移動時等一般客との分離ということで、例えば航空機で移動する場合、前後空席2列を確保、宿泊のホテルでは、フロア貸切りに必要な経費などを計上させていただいております。これらの感染症対策経費につきましては、全額県からの補助金でございます。

以上、議会上程したいので、ご承認くださいますようお願い申し上げます。

以上です。

○土井原教育長 ありがとうございます。これチーム名とか言われました。

○金島課長 えっ、事前にはちょっとうちとしては。

○土井原教育長 ああ、そうですか。補正予算ということで、議会上程ということで、何かご質問等ございますか。

○大崎教育長職務代理者 はい。

○土井原教育長 はい、大崎委員、どうぞ。

○大崎教育長職務代理者 この前も実行委員会で、あと実際に要るのはカナダのチームが受け持つというようなことは言われておったんですけども、赤磐市自体で、感染症対策ではなくて、何か使っていくというような計画みたいなものはないんですかね。

○西崎課長 はい、教育長。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 スポーツ振興課西崎です。

今回、上程を予定しております部分につきましては、新型コロナウイルスの感染症対策に伴う経費ということでございます。そのほかの費用負担につきましては、現在のところカナダチームの負担分ということで、渡航費ですとか、いわゆる国内移動費としてとか、宿泊費の部分につきましては、カナダチームの負担ということで調整を行っているところでございます。

以上です。

○土井原教育長 ほかにはもう。

○遠藤委員 はい。

○土井原教育長 遠藤委員。

○遠藤委員 福井県の越前市でしたでしょうか、このカナダチームの受入れを断念されたというような経緯から、こういうお話をこちらに、赤磐市のほうにいただいたんだと思うんですけども、福井県のほうが断念された経緯といたしましては、男子チームが移動することによって感染リスクが高くなるということで、受入れはなかなか難しいという判断になったんですけども、ではじゃあ一方、赤磐市のほうが受入れを、もうこれは行けると、受入れしようというふうに判断された決め手というのは、やはり先ほどおっしゃったような感染対策がきちんと予算的にもできるんじゃないか、また人員的にも配慮とし

てもできるんじゃないかというようなことだったんでしょうか、その決め手はどんなことだったんでしょう。

○西崎課長 はい、教育長。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 スポーツ振興課西崎です。

赤磐市としましては、ご承知のとおり、ニュージーランドの女子ホッケーチームの事前キャンプの受入れに向けて準備を進めてまいりました。先ほど説明させていただきました、国のガイドラインに伴いますそういった新型コロナウイルスの感染症対策、こちらの部分につきましても準備を進めてまいりましたので、そういった観点からこの国の示されたガイドラインの対策というものを講じた上で、受入れが実施可能ということで受入れを前向きに調整している段階でございます。

○土井原教育長 よろしいですか。

○遠藤委員 はい。

○平松委員 はい。

○土井原教育長 平松委員。

○平松委員 はい、平松です。

ウガンダチームですかね、大阪のほうで、市の職員の方に濃厚接触者が出たということを見てもニュースで見たんですけど、そういったことが起こらないように、赤磐市では特別にシミュレーションというか、自分たちの中でコロナ対策がきちんとしてきているという自信があって受入れをするということになったんでしょうか。

○西崎課長 はい、教育長。

○土井原教育長 はい、西崎課長。

○西崎課長 この受入れに際しまして、まず入国された空港のほうで、まず最初のPCR検査を行います。それで、皆さんが大丈夫ということで、初めてそこから岡山のほうに移動してきます。その移動の道中も、先ほど説明しましたように、一般客との分離という形で、距離を確保するように努めております。こちらに入ってきました際にも、直接的な交流というのはできないと思っておりますので、そういった一般市民の安全という部分も確保した上での対策という形で実施を行うものでございます。

○土井原教育長 いいですか。

○平松委員 はい。

○土井原教育長 ほかにはございませんか。

○大崎教育長職務代理人 はい。

○土井原教育長 はい、大崎委員。

○大崎教育長職務代理人 大崎です。

カナダチームがせっかく来られるんですから、赤磐市で事前キャンプを張ってよかったなあ思っただけで帰ってもらえれば一番ええんでしょうけれども、なかなかこちらのほうも、今、コロナもあるし、課長が今言われたように、今まで計画しておったことも、ニュージーンランドにしてあげたらええなあということもできないでしょうし、スポーツ振興課のほう人数が減ってるので、市長さん、増やすとは言うてねえですよ、また復帰するということのようなことは。じゃけ、少ない人数で、少しでも気持ちよくホッケーを迎えて、行政としては出したらええなあというふうに思っています。少しでも気持ちよく赤磐市におれるようにしてあげてくださったんだと思いますんで。

○西崎課長 ありがとうございます。

○土井原教育長 はい。

○西崎課長 はい、スポーツ振興課西崎です。

先ほどの受入れの体制についてですけれども、現在、やはり今のスポーツ振興課の職員だけでは十分とは思っておりませんので、これから必要人数を、うちの市を上げるっていいですか、市のほうにも協力いただきながら、必要人数を確保して、そういった安全対策を講じて行っていきたいと思っております。また、受け入れる際には、受入れが決定した際に、受け入れるからには、そういった形で大会のオリンピックのほうで活躍いただけるように、おもてなしのほうも考えていきたいと思っております。

以上です。お願いします。

○山本委員 ちょっといいですか。

○土井原教育長 はい、山本委員。

○山本委員 もしかしてもう報道されてるかもしれないんですけど、具体的にいつ頃来られて、どこら辺に泊まれるんでしょうか。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 はい。

○西崎課長 スポーツ振興課西崎です。

現在も調整中でございますが、受入期間としては7月14日から19日、5泊6日にな

ります。宿泊につきましては、岡山市内のホテルということで、今調整を行っております。この期間のほうも、やはり先ほど言いました入国の際のPCR検査の結果が出るまで滞在という形になりますので、そういった部分で詳細な部分もまだ決定していない段階でございます。こういった予算が通って、それから行動計画のほうもはっきり確定しました段階で、改めて正式発表という形で考えております。

以上です。

○山本委員 もう一ついいですか。

このチームと一緒に動く市の職員の方いうのはおられるんですよね。その市の職員の方が65歳以上で、ワクチンを打ってる方、その辺は分かりませんか。

○土井原教育長 西崎課長。

○西崎課長 はい、スポーツ振興課西崎です。

そこもやはり安全材料になりますので、そういう対応をしております。

○山本委員 今から1回目でも打てば、ちょうど何とか1回目は間に合うかもしれません。

○土井原教育長 ほかにはご質問とかご意見はございませんか。

○平松委員 はい。

○土井原教育長 平松委員。

○平松委員 はい、平松です。

せっかくのご縁があって、カナダチームが来てくださるわけですから、できる限りのおもてなしをして、今回はコロナ禍ですので無理なことかもしれませんが、今後またカナダのチームとか、子どもたちとか触れ合う機会とかが持てるように、いい思い出ができるようなキャンプになったらいいなと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

○西崎課長 はい、ありがとうございます。

○山本委員 すいません。

○土井原教育長 山本委員。

○山本委員 3年に1回ぐらい、カナダとニュージーランドと日本で、ここで対戦するという、そういう試合を組めたらいいかもしれません。

○土井原教育長 そうですね、熊山の多目的広場の活用を含めてね、先ほど平松委員がおっしゃっていただいたみたいに、スポーツのそんな部分で、ハード面の活用と子どもたちのそういった国際理解ができたらいいなてきなことも思っております。

他にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 質疑はもうあとなしということにさせていただきますして、議案の第14号を採決したいと思います。

本案を可決することに賛成の方の挙手を求めたいと思います。

〔賛成者挙手〕

○土井原教育長 どうもありがとうございます。原案のとおり可決とさせていただきます。どうもありがとうございました。

それでは、次のその他についての案件に移ります。

事務局、委員の皆さん、何かございましたら。

よろしいですか。事務局はいいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 分かりました。その他ないようでございますので、以上をもちまして今回付議されましたすべての案件を終了させていただきます。

これをもちまして令和3年度第1回赤磐市教育委員会臨時会を閉会とさせていただきます。

どうもお忙しい中、今日はありがとうございました。